



### 3. 活動内容

#### (1) 1年間のおもな活動

##### ① ふるさと金沢についての学習

おもに総合的な学習の時間を使って、「ふるさと金沢の過去・現在・未来」についての学びを深めた。

1年生は、ふるさと金沢の「歴史を知る」というテーマで課題設定を行い、課題解決学習をしてきた。伝統文化・伝統産業・偉人・観光・食文化の5つの分野に分かれ、そのテーマに基づいた課題を設定し、実際に見学やインタビューを行いながら、金沢の歴史について深く知ることができた。

2年生は、ふるさと金沢の「現在を知る」というテーマで課題設定を行い、課題解決学習をしてきた。金沢の景観に注目しながら、どんな街づくりがされているのかを、見て回った。

3年生では、金沢の施策を世界と比較しながら、「未来への提言」というテーマで、今後金沢がどんな取組をするべきかを考え、発表を行った。

##### ② 環境問題への取組

###### ア エコキャップ収集

エコキャップの収集を通して、普段ゴミとして捨てられているペットボトル飲料のキャップを回収して、リサイクルするとともに、その売却益で発展途上国の子どもたちにワクチンを送ろうと考えた。また、集めたエコキャップを使って「エコキャップアート」を作成しようと生徒会が発案をした。「エコキャップアート」では“人と人のつながり”や“絆”を表現した。この「エコキャップアート」の取組により、さらにエコキャップを持ってきてくれる人が増えた。

###### イ ごみ収集

7月28日（金沢「絆」の日）には、防災教育とあわせて、避難場所の地域清掃を行った。また、10月には、金沢マラソンが行われるため、学校やマラソンのルート周辺のゴミ拾いに取り組んだ。校内のボランティア活動としては、生徒会執行部が中心となり、あいさつ運動や花植ボランティアの呼びかけをし、全校生徒に対して参加を促す活動を行った。

###### ウ 一人一宣言

さまざまな環境問題を考える中で、全校生徒が身近なことで「いま、私ができること」を考え、一人一宣言を行い、実践した。「電気を消す」「節水する」など日常の中で取り組みやすいことを一人一人が考えた。

また、生徒が通る廊下に全校生徒分を掲示し、日々意識できるような工夫を行った。

##### ③ 人とのつながりに関する取組 ～金沢「絆」活動の取組より～

###### ア あいさつ運動

金沢市グッドマナー実践モデル校として「あいさつ、感謝、奉仕、交通安全」を4本柱とし、あいさつ運動では「あいさつのキャッチボール～いつでも・どこでも・だれにでも・心をこめて」を基本方針として掲げ、取り組んだ。特に鳴和中校区「絆」活動の日（1月26日）に、小中一貫教育の取組の一つとして、校区の小学校に中学生が出向き、小学生と合同であいさつ運動を行った。また、ふだんから生徒会執行部、リーダー会が中心となって玄関でのあいさつ運動にも取り組んだ。

##### ② メッセージカードづくり

金沢子どもかがやき宣言の中の「ありがとうの気持ちを伝えます」を金沢「絆」活動の今年度のテーマとしている。本校では生徒会執行部が発案し、友達や先生、保護者、地域の方々への感謝の気持ちを伝えるメッセージカードづくりを行った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）